

食道癌放射線化学療法(CRT)後の経過観察におけるLCI観察の有用性 に関する研究

1. 研究の対象

2018年1月～2026年9月に当院で食道癌根治CRT又はRTを施行した方

2. 研究目的・方法

LCI(linked color imaging)という内視鏡観察法は消化管粘膜のわずかな色の変化を強調する画像強調処理である。赤い色はより赤色調で白い色はより白色調に調整され、BLI(blue light imaging)狭帯域光観察用の短波長レーザー光により微細な表面構造が観察しやすくなっている。これらの画像強調観察が食道癌放射線化学療法 CRT 後の局所再発の早期発見に有用であるか否かを検討する。副次的に画像強調観察に特徴的な肉眼所見も検討する。早期発見が可能であれば光線力学的療法や救済治療(サルベージESD)を適応することができ生命予後の改善が期待できます。

研究実施期間：研究実施許可日～2026年9月30日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：当院で食道癌根治CRT又はRTを施行した方のカルテ情報（年齢、性別、病歴、内視鏡画像等）

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：

秋田大学病院消化器内科 松橋 保

住所：秋田県秋田市本道 1-1-1

TEL：018-884-6104 FAX：018-836-2611

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科
研究科長 羽渕 友則